

私立大学図書館協会 西地区部会  
中国・四国地区協議会 2012年度総会議事録

日 時：平成24年4月20日(金) 9:00～11:00  
会 場：広島大学学士会館レセプションホール  
理事校：広島工業大学  
出席者：34校 49名

- ・挨拶（理事校） 広島工業大学附属図書館 館長 景山 三平
- ・自己紹介 参加者全員の自己紹介を着席順に行った。
- ・議長選出 慣例により地区理事校の館長（広島工業大学附属図書館 景山 三平）が選出された。

## 議事

### I. 報告事項

地区理事校の広島工業大学より、「総会資料」3ページ、22～27ページに基づき以下の報告、説明がなされた。

1. 中国・四国地区関連
  - 2011年度 中国・四国地区協議会 会務について
2. 西地区関連
  - 2011年度 西地区部会 予算執行状況について
  - 2012年度 西地区部会総会および研究会（案）について
  - 2012年度 西地区部会予算（案）について
  - 西地区部会 関連行事日程（予定）について
  - 2012・2013年度 西地区部会 役員校について
  - 2012・2013年度 西地区部会 当番校について
3. 私立大学図書館協会関連
  - 2011年度 私立大学図書館協会 会務について
  - 委員会について
  - 役員会了承事項について
  - 2012年度 私立大学図書館協会総会・研究大会について
  - 2012年度 私立大学図書館協会 役員校について

上記報告事項 1. について、議長より以下の補足説明が行われ、了承された。

- ・ 2011年度 中国・四国地区研究会 決算・監査報告（参考資料A 会議関係 4）において特別補助金の記載が漏れていたため、修正し後日配布する。

## II. 協議事項

以下の議題について協議がなされた。

### 【第1号議案】2012年度（第42回） 私立大学図書館協会 中国・四国地区研究会について

次回研究会責任幹事校の松山東雲女子大学より「総会資料」19,20ページに基づき、2012年度 私立大学図書館協会 中国・四国地区研究会の開催案が提案された。

- 日程：2012年9月6日（木）、7日（金）
- 会場：道後温泉 にぎたつ会館
- 幹事校：松山東雲女子大学
- 第一日目の講演については、講師を選定中。第二日目の研修については、会場予定のホテルと交渉中。
- 資料に記載の「倉敷芸術大学」は、「倉敷芸術科学大学」が正しい（岡山理科大学より指摘）。

上記提案について、承認された。

### 【第2号議案】2013年度 私立大学図書館協会 中国・四国地区研究発表校について

理事校の広島工業大学より「総会資料」20ページに基づき、2013年度私立大学図書館協会 中国・四国地区研究発表校について、輪番、申し合わせに基づく以下の3校が提案された。

- 岡山・鳥取地区 川崎医科大学
- 広島・山口地区 安田女子大学
- 四国地区 聖カタリナ大学

なお、「総会資料」51,52ページに記載の岡山・鳥取地区輪番表は、鳥取環境大学の脱退を反映して見直し、更新する必要があることが確認された。

上記提案について、承認された。

### 【第3号議案】2012年度 中国・四国地区研究会における情報交換会補助について

理事校の広島工業大学より「総会資料」20ページに基づき、2012年度は中国・四国地区研究会での情報交換会補助は行わないことが提案された。繰越金が減少（2011年度末で194,151円）している状況で、次回研究会で情報交換会補助（2011年度実績：138,000円）を行うと、今後ホテル等で総会を開催する場合の会場費等を担保できなくなる懸念があるため、というのが主な理由である。

上記提案について、承認された。

### 【第4号議案】西地区部会 2012年度予算に計上予定の地区協議会特別事業補助金の申請について

理事校の広島工業大学より「総会資料」21ページに基づき、2012年度 中国・四国地区研究会で制作予定のDVDにかかる費用の補助金申請について以下の提案がなされた。

- 現時点で詳細が未定のため、具体的な補助金申請については理事校と次回研究会責任幹事校の松山東雲女子大学に一任していただきたい。
- 詳細が決まり次第、メール等で内容を中国・四国地区加盟校（館）に報告する。

上記提案について、承認された。

### Ⅲ. 確認事項

地区理事校の広島工業大学より「総会資料」21ページに基づき、前総会までの了承事項について説明がなされ、以下の事項が確認された。

1. 2013・2014年度 私立大学図書館協会役員校・当番校（中国・四国地区関連）

- 理事校 四国大学
- 総会・研究大会当番校 岡山理科大学
- 西地区部会研究会当番校 岡山理科大学

説明後、次回理事校の四国大学 西尾館長より、挨拶がなされた。また、岡山理科大学より私立大学図書館協会の当番校になった経緯に関する質問があった。これについては、地区理事校の広島工業大学より過去の議事録に基づき個別に説明が行われ、了承された。

2. 2013・2014年度中国・四国地区協議会研究会幹事校

- 広島・山口地区 2013年度責任幹事校(研究会開催校) 広島国際大学
- 岡山・鳥取地区 2014年度責任幹事校(研究会開催校) 山陽学園大学

3. 2015・2016年度私立大学図書館協会役員校・当番校（中国・四国地区関係）

- 中国・四国地区協議会理事校 就実大学・就実短期大学
- 2016年度西地区部会総会当番校 福山大学

4. 2015・2016年度中国・四国地区協議会研究会幹事校

- 四国地区 2015年度責任幹事校(研究会開催校) 徳島文理大学
- 広島・山口地区 2016年度責任幹事校(研究会開催校) 広島国際学院大学

5. 2012年度(第42回)中国・四国地区研究会発表校

- 岡山・鳥取地区 倉敷芸術科学大学
- 広島・山口地区 近畿大学工学部
- 四国地区 四国学院大学

#### IV. その他

以下の質疑応答があった。

##### 1. 教育用図書費用の算出方法、基準等について

(質問)

- 安田女子大学：「教育用図書費用の予算化にあたって、費用の算出方法や目安、基準のようなものがあるか、各大学の状況をうかがいたい。」

(回答)

- 予算要求の際、目安があると回答した大学は3～4校（挙手による回答）。
- 広島工業大学：「学生ひとりにつきいくら、という基準はなく、学生数の増減にかかわらず一定額が予算化されている。」
- 広島文化学園大学：「学生ひとりに割り当てる金額を決めて予算化している。金額は、数年前に決められたものだが、市販本の単価に基づいていると思われる。」
- 高松大学：「図書1冊の平均単価をベースに、学生ひとりにつき2冊分の金額を割り当て計上している。」

##### 2. 選書について

(質問)

- 徳島文理大学：「学生によるブックハンティングをやっている大学が中四国でどのくらいあるか知りたい。学内で要求をあげる際の裏付けデータとして必要なため。」

(回答)

- 約20校が「実施している」と回答（挙手による回答）。

##### 3. 情報リテラシー教育について

(質問)

- 福山大学：「各大学で情報リテラシー教育を図書館サービスとしてどのように実施しているか、実例があれば知りたい。」

(回答)

- 広島工業大学：「初年度に授業で図書館利用の説明を行っているが、情報リテラシーを掘り下げた教育内容にはなっていない。情報関連サービスとしては、iPadの貸出（4台）を試行サービスとして行っている。その他、NotePC 15台を保有し、貸し出しサービスを行っているが足りなくなっている。オンライン系の情報提供サービスとしては、日経BP記事検索を契約している。これは非常に購読数が多い。本年3月に電子書籍（eBook library）を29冊購入した。3月だけで35件の閲覧実績あり。」

・閉会の挨拶 広島修道大学図書館 館長 今石 正人

以 上